

> サイトポリシー

建設現場へGO! 一見る、知る、働く、建設産業のJobポータル

気になるキーワードで検索しよう!

HOME WHYプロジェクト? 見る **知る** 働く 活動プラン プレズルーム

手に職を! 匠、職人、技術者 **建設産業で働く女性がカッコイイ** 受け継がれる 建設産業の歴史

HOME > 建設産業を学びたい > 建設産業で働く女性がカッコイイ



建設産業で働く女性がカッコイイ

建設業は5年間で女性雇用の倍増を目指し
制度・環境整備を進めます!

[インタビュー](#) 国土交通省 土地・建設産業局建設課 課長補佐 木村よし子さんに インタビュー

女性の進出を応援 建設業で働く女性 女性リーダー 女性メディア

PickUp 女性現場監督の活躍にピックアップ

総合工事業者で現場を統括する「現場監督」の仕事は、建設工事全体の施工管理を行う重要な仕事です。現場監督を担うカッコイイ女性技術者を紹介。



女性が活躍する企業
これからの女性の働き方やその課題について、人的資源管理・女性労働論を専門として、女性の…



覚悟して入ったけど 男性のほうが得意で……
私は高校から建設業に就いて勉強していました。就活時に会社説明会に行く「女性の受け入れ…



株式会社豊産組 宇野紫織さん インタビュー
わたしの場合は父が建設業で働いていたこともありましたが、1つ年上の親戚が女の子なの…



【建設コンサル】女性技術者を増やせ! 働ける職場への改革
建設コンサルタントなど建設関連業界で、女性技術者を積極的に活用する動きが活発化して…

NEWS TOPIC

2014/09/29/
女性の活躍を総合的に応援するポータルサイト「建設産業で働く女性がカッコイイ」をリリースしました!

[MORE](#)

女性の進出を応援

優れた提案力、技術力を持つ女性の視点や感性を活かしたいと、女性雇用に向けた制度や設備面の整備が進んでいます。建設産業への「女性の進出を応援」する行政や団体、企業の取り組みを紹介。

行政の応援



[建設業などで産議会](#)

建設業団体の応援



[女性技能労働者活用 なでしこ工事一人登録制度](#)

建設企業の応援



[女性技術者の積極的な雇用を進め この業界の魅力を発信していきたい](#)

建設業で働く女性









女性が能力を発揮できる環境が整い始め、「ものづくり」に携わる女性は年々増えています。建設産業でものづくりをするカッコイイ女性にフォーカス!

[MORE](#)

女性リーダー









建設産業で働き、情熱を持って新たな未来を切り拓いていく女性リーダーの声。

[MORE](#)

女性メディア

書籍や新聞記事、ニュースなど、建設産業で働くカッコイイ女性を

土木女子!



[土木女子! 湧文社](#)
土木女子の高級な化学展

ace



[Ace9月号 いま、建設業で活躍する女性たち](#)

ドボジョ、工事現場駆けろ 土木系女子が「クール」 | 日本経済新聞

「ドボジョ」という言葉をご存知だろうか。土木系の仕事や学問に携わっている土木系女子のことだ。ヘルメットに作業服という男性の象徴的な仕事だったが、女性の進出がめざましい。

「ドボジョ」が活躍する 女性技術者の継続就業を促す動きが加速 | ケンブリッジ

土木学会が今年1月に発行した女性技術者向けのキャリアガイド「継続は力なり」、ロールモデルとなる先輩の経験談や、キャリア継続のためのQ&Aなどを多数掲載

建設現場へGO! ー見る、知る、働く、建設産業のJobポータルー

MENU

いま、建設産業が面白い

暮らしを創る！建設業界のしくみ

NEW 18歳のハローワーク

建設のこと

まちを守る！地元建設産業の役割

未来に残る！国の仕事、民間の仕事

建設現場を目指す建設業の女性の活躍の状況

建設現場で働く女性？

DOBOKU COLLECTION 2013 HANDS + EYES

土木パビリオン

建設現場で働く女性

NEW 建設産業で働く女性がカッコイイ

女性雇用の倍増を目指し、制度・環境整備を進める建設業——
国土交通省 土木 建設産業局建設業課 課長補佐 木村よし子さんにインタビュー

新着情報

- 2014.09.29 女性の活躍を総合的に応援するポータルサイト『建設産業で働く女性』をリリースしました！／インフォメーション
- 2014.08.29 就職支援コンテンツ「18歳のハローワーク」をリリースしました！／インフォメーション
- 2014.08.13 建設産業を見て、体験して、知ってもらおう！ 重機の試乗体験、職人

建設産業を学びたい

手に職を！匠、職人、技術者

建設のこと

KEEP

KEEP

NEW 建設産業で働く女性がカッコイイ

土木女子!

受け継がれる建設産業の歴史

DOBOKU COLLECTION 2013 HANDS + EYES

土木パビリオン

建設産業で働く女性がカッコイイ

た！／インフォメーション

体験、職人さんとの

イベント情報

私たちの主張

建設現場で働く女性

作品募集

女性が活躍できる建設業に変わります—

建設産業で働く女性がカッコイイ

建設業の仕事を知ろう

建設業で18歳のハローワーク

建設現場へGO! ー 見る、知る、働く、建設産業のJobポータル ー

サイトポリシー

HOME
WHYプロジェクト?
見る
知る
働く
活動プラン
プレスルーム

手に職を! 匠、職人、技術者
建設産業で働く女性がカッコイイ
受け継がれる 建設産業の歴史

HOME > 建設産業を学びたい > 建設産業で働く女性がカッコイイ > インタビュー 国土交通省 土地・建設産業局建設業課 課長補佐 木村 よし子さん

女性の進出を応援
建設業で働く女性
女性リーダー
女性メディア



INTERVIEW もっと女性が活躍できる建設業行動計画

もっと女性が活躍できる建設業を目指して

国土交通省 土地・建設産業局建設業課長補佐 木村 よし子さん
聞き手: 建設産業戦略的広報推進協議会

もっと女性が活躍できる建設業へ向け、8月22日、国土交通省と建設業6団体が会議を行い、官民挙げた取組として「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」が策定されました。

この計画では、「女性の活躍が、更なる女性の活躍を生む『好循環』へ導く」とされており、「女性技術者・技能者の5年以内倍増」が官民あげた大きな目標として掲げられています。本計画を実行するため、女性の活躍を総合的に応援するポータルサイト『建設産業で働く女性がカッコイイ』『建設現場へGO!』に開設されました。そこで今回は、国土交通省 土地・建設産業局建設業課 課長補佐 木村 よし子さんに行動計画についてお話を伺いました。

Objective 建設業は5年間で女性雇用の倍増を目指し 制度・環境整備を進めます!

—8月に、国土交通省と建設業6団体が「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を策定しましたが、国土省と建設業界にとつどのような意味を持つと思われませんか。

まず、皆様にお伝えしたいことは、「女性が活躍できる建設業」になることは、「男女問わず働きやすい建設業」になるということです。

例えば、トイレや更衣室が使いやすい清潔に保たれていること、長時間労働を削減すること、計画的に休暇取得できること、育児や介護と両立できる勤務体制であること。

これは女性のみ求められる職場環境ではありません。企業や業界、社会を挙げてこの認識を共有した上で環境の改善に努め、女性の更なる活躍を推進することが大切です。また、このことで、建設業界が性別・世代を問わず更に魅力的な業界になり、若い手確保に向けた原動力となるという好循環を業界全体で生み出していくことが重要です。

国土省と建設業6団体は、「5年以内に女性倍増」の目標を掲げ、「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を策定し、官民一体となった取組をスタートしました。このような行動計画を行政と業界団体が一体となって策定することは珍しく、「建設業界は業界挙げて女性の更なる活躍を歓迎し、もっと女性が活躍できる産業に生まれ変わる」という官民一体となった強い決意を感じていただければと思います。

この行動計画では、「自らのできることから行動」という意味を込め、他で(行政・業界など)誰が担うかという区別を付けていません。現段階において、各業界団体や企業によって、女性活躍に向けてすぐに取り組めることはそれぞれ違うと思いますので、目標設定、先進的な取組分野の共有、環境整備など、できることから随時取り組むことで、国土省、業界全体として女性倍増を目指していくこととなります。

この夏、建設業における女性活躍を応援するため、国土交通省が女性の活躍する建設現場を視察・激励すると共に、建設業で活躍されている女性による表敬訪問を受けました。私はこれらの場面に立ち合わせていただくことができ、(もちろん私が激励される立場ではありませんが)女性の活躍を応援するというトピックによる強い意気・メッセージが、働く上でのやりがい、誇りなどにつながるということも、身をもって体感いたしました。行動計画には、このような経営トップからのメッセージの必要性なども付置づけられていますが、計画にある目標設定、理解促進、環境整備など様々な取組について、官民挙げて女性活躍に取り組んでいきたいと考えています。

なお、国土省としては、女性の雇用を促すモデル工事の実施、トイレや更衣室など女性が働きやすい現場の労働環境の整備を推進するための積算上の配慮のほか、女性のための訓練施設の改修整備、建設マスターなど現場で活躍する女性の表彰、女性の活躍を促す地域ネットワークへの支援などに取り組んでいます。

—建設業における環境整備について、どのようにお考えですか。

環境整備とは、トイレや更衣室などのハード面での環境整備、長時間労働や休暇取得などソフト面での環境整備があります。国土省としても、女性の雇用を促すモデル工事の実施や、トイレや更衣室など女性が働きやすい現場の労働環境の整備を推進するための積算上の配慮などに取り組んでいるところです。また、(一社)日本建設業連合会においては、女性を主体とした「なでこ工事チーム」登録制度を立ち上げました。例えば、8月18日に第一号登録された「チームなでこ 外環田原」では、専用のフッペンやボスターを自主的に作成しているほか、女性専用のトイレ、更衣室や休憩所設置など女性の働きやすい環境整備の取組を行っているそうです。9月末時点で、計7件のチームが登録されているとのことですが、このような業界による取組が全国に普及することを期待しています。

更に、建設業で女性が働き続ける上で、一番ネックとなるのは、育児との両立と言われています。私も子供が2人いる立場なのですが、子供がいると必然的に保育園の迎えや送り対応で朝夕の勤務時間(物理的に)制限がかり、子供の急な発病時には、代替要員をお願いする状況になります。建設現場は早朝から夜までの勤務体制であり、更に担当現場が決まっていることが通常です。このため、育児中の時間的制約がネックとなり、両立が困難とされています。これを支えるのは、雇用の理解を前提とした時間面での環境整備やバックアップ体制の整備です。行動計画では、具体策として、朝礼参加の柔軟化や作業準備や後片付けの分担・工夫等による現場直行や直帰の配慮などをあげていますが、これらはまさに管理職や周囲の理解があってこそです。現場に負担をかけずに、このような環境整備を行うことは、相應の困難を伴うものだと思いますが、各業界団体、企業

建設現場へGO! 一見、知る、働く、建設産業のJobポータル

気になるキーワードで検索しよう! 検索

HOME WHYプロジェクト? 見る **知る** 働く 活動プラン プレスルーム

手に職を! 匠、職人、技術者 **建設産業で働く女性がカッコイイ** 受け継がれる 建設産業の歴史

HOME > 建設産業を学びたい > 建設産業で働く女性がカッコイイ > 建設産業で働く女性

女性の進出を応援 建設産業で働く女性 女性リーダー 女性メディア

建設産業で働く女性がカッコイイ

建設業で働く女性

厳しかったけどいろいろ学べてよかった

都立城東職業能力開発センターに通っているときに先輩から技能五輪のことを聞いて、最初はクロス強りが志望でしたが...

2014.09.29 [LINK](#)

現場では 一津経彦田トンネルの女性技術者一

「建設現場には、神様を祀る文化がある。自然が起こす人智を超えた災厄から現場を守るためである。トンネル現場では...

2014.09.29 [LINK](#)

女性が活躍する企業

これからの女性の働き方やその課題について、人的資源管理・女性労働論を専門として、女性の活躍を推進する法政大...

2014.09.29 [LINK](#)

覚悟して入ったけど 男性のほうが困惑して...

私は高校から建設業に就いて勉強していました。就活時に会社説明会に行くと「女性の受け入れ体制がない」と断られた...

2014.09.29 [LINK](#)

株式会社豊蔵組 守野紫織さん インタビュー

わたしの場合は父が建設業で働いていたこともありまして、1つ年上の親戚が女の子なのに男子ばかりのイメージの工...

2014.09.29 [LINK](#)

【建設コンサル】女性技術者を増やせ! 働ける職場への改革

建設コンサルタントなど建設関連業界で、女性技術者を積極的に活用する動きが活発化している。インフラの維持管理や老...

2014.09.29 [LINK](#)

「左官職人になりたい」という思いに周囲のみんなが応援してくれた!

ある建築現場で左官職人さんの仕事を見かけて「カッコいいなあ」と単純に思ったんです。特に理由があったわけではない...

2014.09.29 [LINK](#)

「左官職人になりたい」という思いに周囲のみんなが応援してくれた!

ある建築現場で左官職人さんの仕事を見かけて「カッコいいなあ」と単純に思ったんです。特に理由があったわけではない...

2014.09.29 [LINK](#)

建築が私の生きる道!

女性技術者座談会 建築が私の生きる道!

ゼネコンでは多くの女性建築技術者が設計や施工、研究開発などの分野で活躍しています。座談会企画では、そうした第...

2014.09.29 [LINK](#)

特集「建設業の最前線で活躍する女性技術者」

「最近、当社が会社説明会を開催すると、女子学生が半近くを占めることもあるという。ほんの少し前まで、建設業は男...

2014.09.29 [LINK](#)

【インタビュー】「女性職人はあたりまえ。出産後も続けられる」左官職人の福言葉津子さん

原田左官工業所(東京都文京区)に入社して10年。見習い期間中に出産し、子育てしながら左官職人を続けている。本...

2014.09.29 [LINK](#)

楠木から花、石の配置まで、総合プロデューサー的な役割を担っています。

建設業界のほかの業種と比べても、造園業は個性を発揮しやすい職種だと思います。自分がやった仕事の成果がすぐ...

2014.09.29 [LINK](#)

建設現場で働く女性

建設現場で働く女性

建設現場で働く女性

建設現場で働く女性

建設現場で働く女性

建設現場で働く女性

↑ ページトップ

建設現場へGO! 一見、知る、働く、建設産業のJobポータル 建設産業戦略的広報推進協議会 Copyright © 建設産業戦略的広報推進協議会 All Rights Reserved.

建設業振興基金

しんこうWeb

女性技術者の積極的な雇用を進め この業界の魅力を発信していきたい
働く女性

Interview のなか
周囲から「現場が華やかになる」と喜ばれる
それが女の特権だし、武器にしたい

高松建設工業 土木部 林 真由 さん【平成21年入社】
高松建設工業 建築部 小泉 優香 さん【平成23年入社】

寛解して入ったけど 男性のほうが悪化して……

— 林さんは建築から土木高卒だったんですか。
林さん 私は高卒から建設業に就いて勤務していました。就活時に会社説明会に行くときに女性の受け入れ体制がない、と断られたことがあったんです。とくに土木分野の女性就業は少なかったですね。建築の方はそれなりにあったと思います。
小泉さん 最近では、土木でも女性技術者の採用が増えています。私の場合は、いまは施工管理に従事していますが、内装や設計、デザインもやっています。

— 男だけの世界に不慣れなかった？
林さん もちろん不安はありました。ただ、入る前から男の世界だということは理解していましたし、それなりの責任を担って入りました。実際には男性のほうが悪化してしまっている感じで、同僚の男性が先に現場へ配属されてしまったのは少し寂しかったですね。

— 女性に対する会社の強いは？
小泉さん 同僚の男性と同様で課に課でほしいのに、少し遠慮があるみたい。
林さん そうですね。男性の職場に入ったのだから、男の人と同じように課でほしいのが本音。ただ、そんな風に思ったのは最初の1年だけでした。2年経つと慣れました。しっかりと仕事に慣れていけば、周りの見方も変わってきますね。

— トイレとか、大丈夫ですか。
林さん 最初から仕事することが決まっている職場は、女性用トイレも用意されていますが、困る場合は男性のほうに行くことも可能です。女性用がないのが普通です。

結婚しても仕事を続けたいける福利厚生を制度化を望みたい

— 職場の反応はいかがでしょう。
小泉さん 周囲から「結婚が望めなくなる」と言われます。それは「女性の特権」が奪われ、それを失われないと思う、現場に入ると「女性」というだけでほかの作業員や業者さんの対応も優しし、禮し方も違います。

— 最初から優しかったんですか。
林さん いえ、そんなに甘くはない。例へてできないと認めてもらえませんが、それなりに配慮しないと仕事に集中できません。
小泉さん 正直、「なめられる」と思ったこともありますが、そこはコミュニケーション能力を高めて克服していくしかないですね。

— これから業界に入ろうと思っている女性にアドバイスはありますか？
小泉さん 覚悟をして入ることかな。覚悟があれば大丈夫です。
林さん そんな心配しなくても大丈夫。男性に比べると、恥づかしくても少ないと思います。男性だったら聞かれるような状況でも、相手は女性の私だったので大層にならずに済んだことが何回もありました。先ほどもお話しした女性ならではの特権を活かし、克服してもいいでしょう。

— 最近では女性の職人さんも増えたと聞きます。
小泉さん 建築では、若い女性のひとが多いです。若いといっても30代くらいですが、こちらが尊敬するくらい多いです。
林さん 女性の職人さんもいるし、ダンプの運転手もいます。みんな素敵です。

鹿島建設

KAJIMAダイジェスト

頑張れ、「どぼじよ」 復興に女性技術者が活躍
働く女性

鹿島建設 KAJIMA MONTHLY REPORT DIGEST 2014.06

file-1 建築系現場監督

中村麻耶 永野真鳥 船橋直子
（土木系出身/建築出身/工学部） （土木系出身/建築出身/工学部） （土木系出身/建築出身/工学部）
東京建設支店 日本大学新橋校(仮称)新 東京建設支店 日本大学新橋校(仮称)新 東京建設支店 日本大学新橋校(仮称)新
設工事事務所 設工事事務所 設工事事務所

2014年入社、東京建設支店(仮称)船橋 2009年入社、東京建設支店(仮称)九 2013年入社、現任の東京建設支店(日本
大学新橋校)設計・建築工事・監理と兼
務。2012年3月横浜支店(仮称)神奈川
大学東川キャンパスの工事全般。 “定時退社できない”という苦節を
抱きながら、職人さんとの距離を縮
めたい。結婚してからは、子育てと
仕事を両立させることに挑戦中。
2014年入社、東京建設支店(仮称)船橋 2009年入社、東京建設支店(仮称)九 2013年入社、現任の東京建設支店(日本
大学新橋校)設計・建築工事・監理と兼
務。2012年3月横浜支店(仮称)神奈川
大学東川キャンパスの工事全般。 “定時退社できない”という苦節を
抱きながら、職人さんとの距離を縮
めたい。結婚してからは、子育てと
仕事を両立させることに挑戦中。

近年、建設では、施工現場での勤務を前提とした採用を実施している。男性、事務系、技術系を問わず、入社1日より全国の支店現場に社員を配属し、もつづの現場での経験を積む。

東京建設支店(日本大学新橋校(仮称)船橋)建設工事の現場では、入社6日目(4日目)2日目の建築現場の女性社員が働く。「私たちの仕事は現場監督です。職人の心とコミュニケーションの取組を管理する仕事をしています」。この仕事は、自分が計画したことが実際に実行され、現場で建物が出来上がっていく過程を見られること、もつづの楽しさを実感している人がいる。

現場監督の仕事は、朝8時の朝礼から始まる。現場で作業を行う職人・作業員が集合し、1日の工事内容の確認や注意事項を伝達し、朝礼後は、自分の担当エリアを中心として現場を巡回し、工事の進捗や作業員からの質問・報告に回答する。毎日1往3回以上行われる「作業現場巡回会議」では、職長から今朝の作業報告と事故防止事項の要領、翌日の作業内容が確認される。午後は別の現場の巡回をはじめ、作業計画・工程の作成や施工状況の報告・写真撮影など幅広い業務のほかに、打ち合わせ、現場巡回など多岐にわたる。「勤務していた頃は毎晩残業は当たり前、事務員の仕事も多量で、朝から晩まで女性には向いていない点も多いです」。入社6日目、現場工事、職人さん、作業・内装工事など、あらゆる建築現場の現場監督をした永野真鳥さんは、「内装」ならではの経験が、現場での仕事ぶりや気持ちに、先回りしてアドバイスする。

中村麻耶さんは、現場にいても女性らしさを失わない。身だしなみにも気を配り、作業員への気配りや声かけが、職人さんとの仕事は、常に危険と背中合わせです。職人さんだから、なるべく多くの声かけを、その日の経験談などが交流に活

鹿島の見える風景
作品集
現場サイトリンク

建設通信新聞

建設通信新聞 公式記事ブログ

【建設コンサル】女性技術者を増やせ! 働ける職場への改革
働く女性

建設通信新聞 公式記事ブログ

人材の育成ならオアッセイ
o-a-essay.com
人事・コンプライアンス、人材採用から労務、研修まで一元管理

Home > 企業、団体 > 【建設コンサル】女性技術者を増やせ! 働ける職場への改革

【建設コンサル】女性技術者を増やせ! 働ける職場への改革

4/6/2014 企業、団体 | No comments

女性の命のメジャー「壁から書き下ろし、山口さん、北川さん」

建設コンサルなど建設関連業界で、女性技術者を積極的に活用する動きが活発化している。インフラの維持管理や都市計画、国土強靱化などで需要が増えていることに加え、少子化で男性にばかりこだわっている、優秀な人材を確保できないことが背景にある。企業だけでなく団体でも、女性技術者が働けることができる環境づくりに取り組む動きがある。

建設業界の中でも土木は、「男の職業」というイメージが強い上、建設コンサルは長時間労働が常態化しているため、結婚や子育て、介護の時間を取った女性にとって仕事と家庭の両立が難しく、中途退業を余儀なくされている。

日経建設経済新聞社が建設コンサル、地質調査、測量の10社にアンケートした結果にも、こうした状況が現れている。女性技術者の割合は10%以下が13社、1社当たりの単純平均は7.8%で、女性管理職の割合に至っては1%以下が9社と半分を占め、単純平均も1.5%とさらに低くなっている。

会社名	技術者	管理職
東 亜	5.0%	1.4%
パシフィックコンサルタンツ	13.0%	3.0%
建設コンサル	8.0%	2.0%
株式会社2020	8.2%	3.0%
八千代建設	8.8%	0.003%
日本ユニ	11.0%	3.0%
エーエスエス	3.8%	0.2%
国 際 電 産	10.0%	2.0%
い で あ	16.0%	6.4%
ニュー・エッセイ	6.1%	0.7%
大日本コンサルタント	4.0%	0.0%
日本上下水道公社	2.7%	0.3%
豊 田	10.0%	2.0%
アールエス	10.0%	2.0%
応 用 地 質	7.0%	0.4%
オ オ オ	4.0%	1.0%
パ ー ス	10.5%	1.2%
豊 隆 大 学	2.0%	0.0%
建設コンサル	14.0%	2.0%

建設・住宅業界のデジタル新聞
d-newsdirect.com
業界情報をお探しのあなたに最新情報を！
初月無料の定期購読がオススメです！

女性のための正社員求人サイト
ゲージル アドワーズ広告
心理カウンセラー資格通信講座
トヨタ自動車 期間従業員大募集
【KDDI】ギフト券がもらえる事務所の移転・内装工事なら日本企業限定のco.jpドメイン
水道CADソフトの決定版PlusCAD
簡単に工程表作成

人脈の形成 タグ別 ブログアーカイブ

「J」人建設大賞の「赤い業績」、建設設計分野にインテリジェントな人材を
【大建設】建設設計分野に初の女性トップ! 「環境にやさしい」の約束を
【女性部長誕生】大塚で初の、大林建設の同僚と働き、男と女が互いに理解しあう
【現場監督】スピンズ/スピンズ建設で3倍速施工! 橋本建設/高松建設

建設業振興基金

しんこうWeb

FOCUS | 新分野で地域活性を 建設業として地元の雇用を守りたい | 北海道/士別市 女性リーダー

しんこうWeb 地域経済のためのウェブマガジン

建設業しんこうWeb > 企業経営改善 > FOCUS | 新分野で地域活性を 建設業として地元の雇用を守りたい | 北海道/士別市

経営者改善

FOCUS フォーカス

[FOCUS] 新分野で地域活性を 建設業として地元の雇用を守りたい | 北海道/士別市

しずお建設株式会社 社長 今井 葉子 氏
 社会 | しずお建設株式会社 | 所在地: 北海道士別市東二条北
 社長: 今井 葉子 | 社員数: 135名

No.08 | 女性経営者インタビュー

昭和40年代、父の生業界がトラック1台で下請け会社として始めた当社は、自社の職域を少しずつ増やし、いまではダンク40台、重機100台ほど所有し、下請けだけでなくこれら重機を活用した外注比率の低い元請け工事も可能となりました。

現在は私代表を始めていますが、昔は違う仕事を請け負っても赤字が出ることもあり、重機を抱えながらの経営は難しくなってきたのが現状です。人員削減を求められるなか、長年勤めてくれた従業員をリストラすることは避けたいと、幹事事業や更替品類事業のほか、農業と観光にも進出して事業の安定を図り、地域の雇用をなんとか維持しています。

FOCUSの経歴記事

- FOCUS | 新分野で地域活性を 建設業として地元の雇用を守りたい | 北海道/士別市
- FOCUS | 人に就点を注ぎ、若者に建設業の魅力をアピール
- FOCUS | 長崎大学と連携した「国産」による「イノベーション」の挑戦
- FOCUS | 建設業・福島県山形市へ入社1年目の「ままご」を寄稿 | 京都府
- FOCUS | 経営者としての責任を背負って | 新潟県長岡市

地域雇用の受け皿として新分野で地域経済を活性化

農業分野への進出は、ビートの生産を日本産取替（国）から依頼されたことがきっかけでした。農業土木の技術を活かして、地域建設企業として地域に貢献したいという思いから、当時社長だった父の意向のもと、地元の休廃業農地や人材を引き受け「しずお

日経BP社 ケンブラッツ

社会起業家になったドボジョ あきらめなければ一生携われる仕事 女性リーダー

日経BP社 ケンブラッツ

社会起業家になったドボジョ あきらめなければ一生携われる仕事

2013/11/12

ケンブラッツFocus

しあわせな働き方
社会起業家になったドボジョ
あきらめなければ一生携われる仕事

ソールテクニカ（東京都中央区）の田村裕代表は、異色の経歴を重ねてきた。地元の工業高等専門学校で土木を専攻。1994年の住宅会社に4年ほど勤めた後、1994年に建設コンサルタント会社に移り、廃棄物処理場の設計や工事監理などを10年ほど手掛けた。

その後はフリーランスで、資源開発会社の現地スタッフに対するCAD図面作成技術の指導などに関わり、次はエネルギー系ベンチャーに就職。バイオマス発電所の電力供給管理や省エネルギー化検証などの業務を担当し、昨年独立した。

ソールテクニカは、環境関連のソーシャルビジネス創出をテーマに掲げる一般社団法人。ソールビジネスとは一般市民やNPO団体、企業などが協力し合いながらビジネスの手法を活用して地域社会の課題解決に取り組む事業形態。近年は国も積極的に入力している。

「働き始めたころから、自分はスペシャリストではなくゼネラリスト志向で思っていた。興味のある分野に、仕事の選択肢も広がってきた」（田村代表）。多様な職歴を重ねるなかで、一般土木や造園の施工管理技士、技術士（建設部門）といった資格も順次取得。日本技術士会での活動も多く、防災支援委員会委員長や大学広域ワーキンググループのメンバーも務める。「仕事の経験や資格として形に残すことは大切。それが次の働き方につながる。建設技術者は男女問わず、あきらめなければ一生携わっている仕事」と話す。

下田 健太郎 | 日経コンストラクション

鹿島建設 KAJIMA ダイジェスト

January 2011 | 特集「建設業の最前線で活躍する女性技術者」女性リーダー

ず、仕事を通じて、情報を引き継ぎ、努力を重ねてほしいと思っています。

まずはやらせてみる

「女性には無理だ、女性だから無理をさせてはいけない」、女性が本格的に活躍できる環境が整っていない現状では、季節からそんな意見が生まれても不思議ではありません。私はそのたびに言います。「まずはやらせてみてほしい」。

女性の社会進出が進みつつある時代、当社でも女性の職域が広がりました。私自身、入社しての頃にどうして女性はやりたい仕事がないのかと不思議に思った記憶があります。

男性に限らず、職人には、得手不得手があります。職域が広がった現在、女性という一面だけで、能力の限界を決めてしまったりは、ありたくないと思っております。社員一人ひとりの能力を伸ばしてあげることが、女性にとっても大きな機会になります。

鹿島には優秀な女性社員が沢山います。管理職の経験には、過去に例がないからといってまずやらせてみてほしいのです。

当社のよいところは、出来ることから始めよう、男女問わずその人間性を認める企業風土があることです。努力は必ず報われます。女性に限らないことですが、社員が努力を続けて、会社全体のモチベーションが上がっていくには、社員一人一人、食事も、これ以上のことはないと思っております。

ここ数年、技術系、事務系の採用が盛み、建設現場で勤務する女性社員が増えています。また最近バイオニック的存在で、私個人としては女性だからというわけではないが、女性ならではの強みを生かして活躍してほしいという思いがあります。女性ならではの強みを生かして活躍してほしいという思いがあります。女性ならではの強みを生かして活躍してほしいという思いがあります。

女性が活躍する企業

これからの女性の働き方やその課題について、人的資源管理・女性労働論を専門として、女性の活躍を推進する筑波大学の成石真由子教授からメッセージを頂戴。

日本は、女性が働きやすい国といえませんが、子どもを持つ女性の労働力の低さ、男女間の賃金格差の大きさ、役職者に占める女性の少なさ、女性の活躍を示す指標は、いずれも国際的に見て低い水準にあります。男性の役割に対する固定観念の強さ、女性が活躍しにくい雇用慣行などにより、とりわけ育児や介護など仕事以外の責任を持つ女性が働き続ける上で、クリアしてはならない多くの課題があるのです。

しかしこれからの日本社会は、少子高齢化に伴う労働力人口の減少により人材は減少し、また高齢者の増加に伴う労働力の減少により、男性にも仕事以外の責任を担いながら能力を磨いて活躍を望んでいることが、企業にも社会にも求められることとなります。

加えて、女性活躍を促す政策の企業では、「ダイバーシティ=多様性」ということにその意識を注ぎます。つまり、企業を取り巻くマーケットが多様化していくと共に、多様な人材を活かしていかないと経営環境の変化に乗り遅れてしまうという危機感が強まっているのです。とりわけ労働力人口が減少の途にある日本では、性別にとらわれて採用や育成を行っていない、有用な人材を過半数を占めるままに育ち残してしまっている状況も懸念されています。また、近年「女性活躍推進」から「ダイバーシティ推進」へと事業戦略の転換が起きている企業も増加しています。経営戦略的にも、また人材戦略的にも、画一的な日本人・男性社会だけでなく、多様な人材が活躍し、女性をはじめとする多様な人材が活躍する受け皿作りが、人事管理面で重要なテーマになってきているのです。

これまで、女性の活躍推進は、業績による格差がもたらした結果です。特に社員に占める男性比率が高く、建設現場を抱える建設業では、女性の活躍を進める